

<進路体験発表会>

2月13日(火)

1・2年生および鶴南分教室の生徒が参加して、進路体験発表会が実施されました。卒業後の進路が決定している3年生10人(就職6人、進学4人)が、進路選択から決定するまでの道のりや後輩へのアドバイスなどを具体的に話してくれました。



10人の発表者

発表者の多くが共通して、「早く目標を決め、継続して努力すること」「進路についての情報を積極的に収集すること」「欠席をしないこと」「授業や定期考査を大事にすること」「学校行事や部活動に積極的に参加すること」などについて語りました。身近な存在である3年生の真剣な話に熱心に耳を傾け、改めて自分の進路について考える機会となりました。



卒業後の進路が決定している3年生は、2月から自宅学習期間に入り、就職や進学へ向けた準備期間を過ごしています。そのような中で、2・3月に試験を控えた一部の3年生は毎日通常通り登校し、自分の目指す進路に向けて受験勉強を続けています。最後まで粘り、目標を達成することを応援したいと思います。

以下、生徒感想文より

○進路体験発表を聞いて、今日から進学するところについて詳しく調べたり勉強時間をもっと増やしていこうと思うことができました。どの先輩も自分が就職・進学するところに対して、それぞれ強い思いを持っていることがよく伝わりました。自分も進学したいと強く思えるように、早めに大学について調べ、入試に向けて準備をしていきたいと思います。

(2年男子)



○就職、進学のどちらにも「面接」という言葉がでてきました。就職、進学関係なく一度は経験するのが「面接」で、話を聞いたときは、やっぱりかと思いました。先輩方の話を聞いてみると、「想定していない質問があった」「面接ノートをつくって準備した」などがあり、驚いたと同時にそこまでしなければ、進みたい企業あるいは学校に行けないんだと思いました。これから先輩方のアドバイスをもとに、コツコツと頑張りたいです。

(2年女子)

○まずは、早く自分で進路を決めないといけないと思った。でも、今はまだ決めきれないので話にあったように毎日コツコツ勉強してよい成績を取っていこうと思った。また、面接ではアピールポイントがとても大切だと思った。そのために、日頃から自分を磨いて、資格取得などにも積極的に取り組んでいきたいと思った。

(1年男子)



○進路には、普段の成績も影響するので、今のうちからコツコツ勉強したいと思った。分からないところをそのままにしないと話されていたので、友達や先生に聞くようにしていきたい。また、あいさつや返事は試験前に始めても身につかないので、日頃から先生方や地域の人にもあいさつをしようと思った。将来したいことがまだ決まっていないのではやく決めたい。

(1年女子)